

先輩職員に質問してみました！Vol.1

広島法務局職員課(入局4年目)

法務局を志望した理由は？

法務局の業務説明会に参加した時、法務局の仕事は登記事務だけではなく、戸籍事務や国籍事務、訟務事務、人権擁護事務など、業務が多種多様であることを知りました。

私は、結婚や出産をしたとしても仕事を続けたいと考えていたため、色々なことを経験したり、挑戦することができる法務局に魅力を感じました。

また、大学では法学部に所属しており、4年間学んだ知識を仕事でもいかしたい、誰かの役に立てたいという思いもあり、法務局を志望しました。

現在の仕事内容や職場の雰囲気は？

現在は、職員課で、研修の企画やサポート、健康診断に関する事務を行っています。職員の能力向上や健康に関わる責任の大きい仕事ですが、その分、やりがいや自身の成長を実感しやすいです。

職場では、それぞれ集中して仕事に取り組んでいます。先輩や上司に相談した際は快く応じてくださるため、非常に相談しやすいです。繁忙期でも、時より雑談を交えながら一緒に乗り越え、前向きに仕事に取り組むことができる職場だと感じています。

やりがいを感じる瞬間は？

前任の支局での登記業務は、窓口で対応をする際、来庁者の方から直接「ありがとう。」と感謝されることが度々あり、誰かの役に立ったことを実感できてやりがいを感じました。

現職の職員課では、年間の予定を把握した上で仕事の計画を立てたりするなど、前任の業務とは仕事の進め方が大きく異なり、異動当初は非常に苦労しました。それでも、上司に確認・相談しながら仕事を進めるうちに、少しずつ、自分の立てた計画どおりに仕事を進めることができるようになり、苦労した分、やりがいを感じました。



不動産登記推進イメージキャラクター
トウキツネ

「トウキツネ」
皆さんに覚えてもらえ
ると嬉しいです！



休日の過ごし方は？

休日は、趣味の料理やお菓子づくりをしたり、旅行に行ったりして、リフレッシュしています。最近では、喫茶店でモーニングを食べて、朝のゆったりとした時間を楽しんでいます。また、体力づくりのため、週末に1～2回、近所の河川敷を5km程ランニングしています。年次休暇もとりやすく、非常に充実しています。

法務局に興味を持っている方へのメッセージ

法務局の仕事は、どれも法律に基づいて進めなければなりませんが、上司や先輩のサポートもあり、一人で抱え込むことなく進めることができます。また、年齢や役職に応じた研修制度や勉強会が充実しており、若手交流会などの仕事以外でのコミュニケーションも活発です。

この記事を見て、法務局に興味を持っていたらうれしいです。



先輩職員に質問してみました！ Vol.2

広島法務局民事行政部法人登記部門 (入局4年目)

法務局を志望した理由は？

大学時代は法学部に在籍しており、そこで学んだ知識がいかに仕事に就きたいという思いがきっかけで法務局に興味を持ちました。法務局主催の業務説明会や官庁訪問に参加する中で、登記や戸籍、供託、訟務、人権など、業務の内容が多岐にわたり、国民の生活に密接に関連した業務に携われることを始め、研修制度が充実しており、キャリアアップの選択肢も多い点に魅力を感じ、法務局を志望しました。



現在の仕事内容や職場の雰囲気は？

私の所属する法人登記部門では、会社・法人の取引上重要な商号・名称、本店所在地、目的及び代表者の氏名等の変更や会社の設立に関する登記申請書類を審査し、登記情報に記録することが主な業務です。

登記をする内容や提出書類は、全て法律や規則等で定められており、中には複雑な事案も少なくありませんが、分からないことがあれば周囲の職員に相談しやすい心理的安全性が保たれた職場環境にあり、和気あいあいとした雰囲気の中で仕事をしています。



やりがいを感じる瞬間は？

私自身、初めての商業・法人登記の事務であるため、分からないことが多い上に、申請人等からの問合せも多く、学びながら仕事をする日々を過ごしています。その中で、自分で法令や参考資料を確認して、問合せに対応し、感謝の言葉をかけられたときや、複雑な事案を単独で処理できたときには、やりがいを感じることも多く、また、自分の知識量が増えていくことに成長を感じています。



遺言書ほかんガルー

休日の過ごし方は？

仕事終わりにはプロ野球を自宅や球場で観戦しています。また、体を動かすことが好きなので、ジムに行って体を動かしたり、冬であれば県内外のグレンデに行き、スノーボードをしています。そのほか、職場の野球部に所属していますので、暖かい季節の間は職場の先輩や同期の職員と一緒に野球もしています。

法務局は、年次休暇を年に15日以上取得することや休日に続けて2日間の休暇を取るプラス2休暇の取得が推奨されていますので、休暇を利用して旅行に行くこともでき、趣味を始め自分の時間を取りやすい職場だと思います。

法務局に興味を持っている方へのメッセージ

法務局と聞くと、堅苦しい、というようなイメージを持たれるかもしれませんが、どの部署もすぐに周りの人に相談したりすることができる環境が整っており、研修やレクリエーション等を通じて他部署の人とも関わりが持てる、風通しのよい職場だと思います。少しでも法務局に興味を持っている方は、是非、業務説明会に参加して、法務局の魅力や雰囲気を体感していただきたいと思います。皆様と一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



先輩職員に質問してみました！ Vol.3

広島法務局福山支局登記部門 (入局 12 年目)

法務局を志望した理由は？

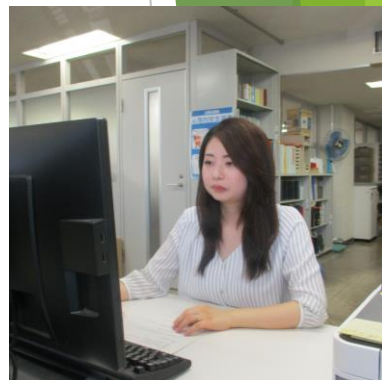
大学のゼミで法務局に職場見学に行った際に、窓口の女性職員が来庁者に対応している姿を見てカッコいいなと思ったことが、興味を持ったきっかけです。就職活動をする中で、今後何十年も働くのならば、自分が興味のある法律を学べる職場で働きたいと思う気持ちが強くなり、法務局を志望しました。



現在の仕事内容や職場の雰囲気は？

現在、福山支局登記部門において、不動産に関する登記の申請事項が適正かどうか、法律に基づき審査をしています。日々多くの申請がありますが、誤りのないように緊張感を持って慎重に処理をしています。

また、私は子どもの送迎のため休憩時間の短縮制度を利用して15分早く退庁させてもらっています。職場の皆さんに快く受け入れてもらっており、安心して働くことができています。



やりがいを感じる瞬間は？

これまで登記部門に配属されたことがあまりなかったので、今は毎日が学びの連続です。日々新しい知識が身につき、処理できる事案が増えることで自分が成長しているのを実感できるところに、やりがいを感じます。

また、法務局の仕事は部署が違って、関連性が高いものが多いので、これまで在籍した部署での知識や経験をいかせることも魅力だと思います。



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

休日の過ごし方は？

もうすぐ3歳になる子どもがいるので、休日は家族皆で早起きして、いろんなところに遊びに行っています。子どもは、動物と乗り物が大好きなので、動物園や水族館に行ったり、電車や船を見に行ったりすることが多いです。

また、休日は、夜に子どもが寝静まった後、映画を見るなどして、平日だとなかなか作ることができない自分の時間を満喫しています。



法務局に興味を持っている方へのメッセージ

法務局の仕事は多岐にわたっていますが、様々な研修制度があるので、法学部出身でなくても全く問題ありません。また、長期の研修は開催時期が決まっているため、ライフプランが立てやすく、仕事と家庭の両立ができる職場です。法務局に興味をお持ちの方は、ぜひ業務説明会に参加してみてください。



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん